

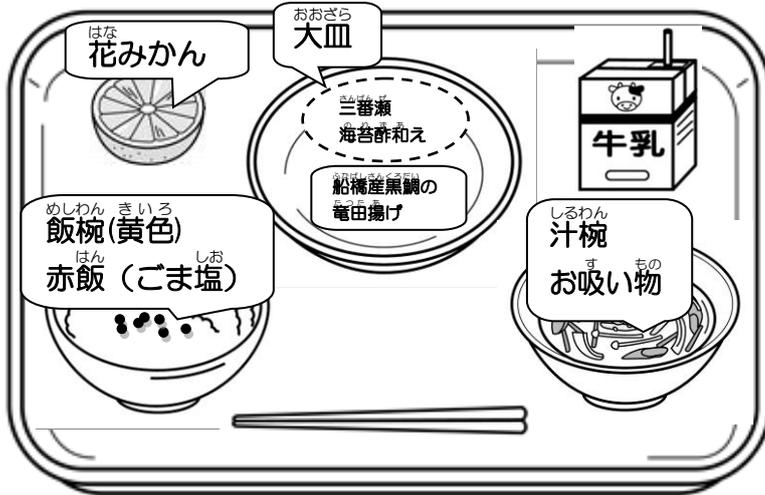


# きゅうしょくニュース

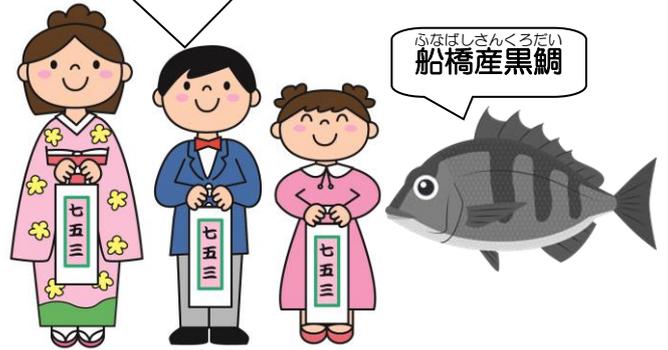


令和6年11月15日 金曜日

## しちごさんこんだて 七五三献立



昔は…  
3歳で「髪置き」という髪を伸ばす儀式、  
5歳で「袴着」という袴をつける儀式、  
7歳で「帯解き」という着物を留めている紐を帯に変える儀式をしていました。



今日は、七五三。子供が、ここまで大きくなったことを、神様にお礼し、「これからも健康で元気に大きく成長しますように」とお願いする日です。昔は、今のような薬や病院がなく、7歳までは、特に病気にかかりやすので、亡くなることも多かったそうです。そこで、子供たちが、大人になるまで元気に成長するよう、神様をお願いした儀式が、今の七五三へと受け継がれています。

今日の給食では、1年生の7歳の七五三はもちろん、海神小のみなさんの成長のお祝いの気持ちを込めて、赤飯を炊きました。

他のおかずも、お祝いの気持ちをこめて作っています。

食材も、船橋で水揚げされた黒鯛や三番瀬の海苔などの地元の特産物や、「祝」の文字の書かれたなると巻きなどを使用しました♪

☆今日の給食に使っている千葉県産の食べ物☆



米もち米 牛乳 船橋市産→黒鯛 海苔 小松菜 ほうれん草 三つ葉